

Press Release

報道関係者各位

2025 年 9 月 11 日
日本公認会計士協会

第 46 回日本公認会計士協会研究大会開催について

日本公認会計士協会は、2025 年 9 月 11 日に第 46 回研究大会をグランキューブ大阪（大阪府立国際会議場〈大阪府大阪市〉）において開催いたしました。

この研究大会は、公認会計士、外部有識者、実務家等の研究成果等を全国から参集した公認会計士の前で発表し、社会との交流を深め、知識の吸収や資質の向上そして社会的発言の場とすることを目的として、1979 年から開催しているもので、研究大会が近畿会で開催されるのは、第 28 回（2007 年）の開催以来となります。

46 回目となる今回は、大阪・関西万博のテーマとして掲げられている「いのち輝く未来社会のデザイン」を踏まえ公認会計士が、サステナビリティという新しい領域で社会的要請に応え、信頼の力で未来を切り拓く役割を果たしていくために、メインテーマを「いのち輝く未来社会における公認会計士の役割」として 10 テーマの研究発表を行い、約 1050 名が参加しました。

また、研究発表に先立ち、サステナビリティに関わりの深い外部講師を招いての記念講演も開催しており、今回は建築家の隈研吾氏から「緑の時代」をテーマにご講演いただきました。



開会式で挨拶する南成人協会会長



隈研吾氏による記念講演会の模様

以 上